資料 5



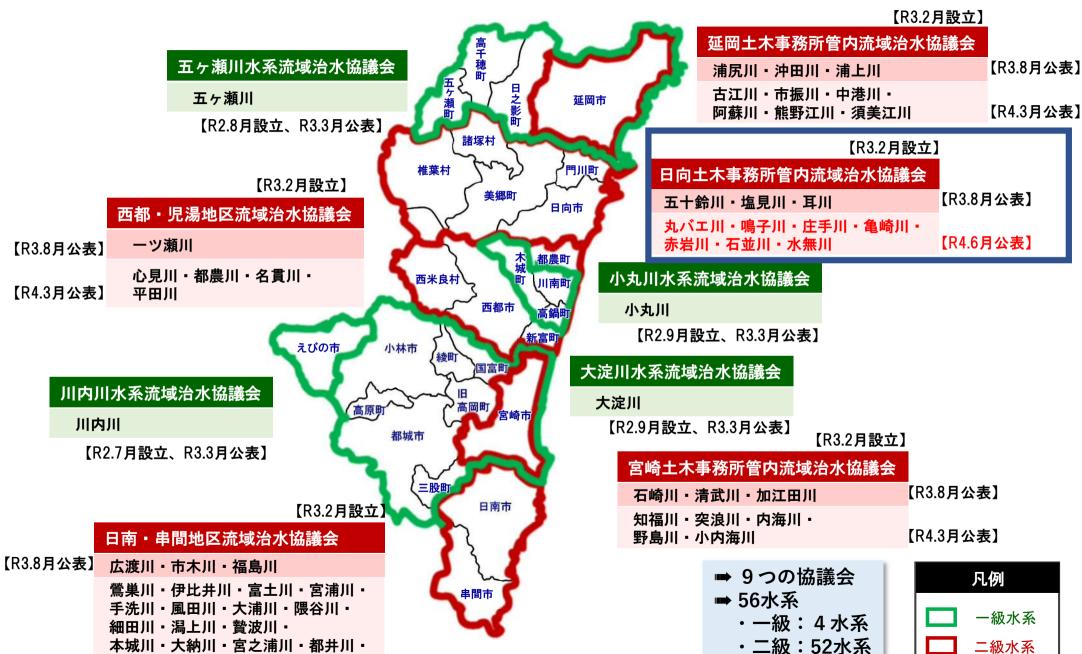
日向土木管内

流域治水プロジェクト公表(案)について

宮崎県内における流域治水の枠組

【R4.6月公表】 永田川·千野川







二級水系

日向土木事務所管内の流域治水



○これまで管内の流域では、平成17年の台風14号などにより甚大な被害が発生しており、さらに今後の気候変動による 水災害リスクの増大に備えるため、国・県・市町村・企業など流域のあらゆる関係者が協働し、流域全体で水害を軽減させ るためのハード対策やソフト対策を盛り込んだ**「流域治水プロジェクト**」を策定・公表し、**流域治水を推進**していく。 ○**耳川水系など10水系**において、流域治水を推進していくことで、災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心 して暮らせる災害に強い地域づくりの実現に取り組んでいく。

_	A		
<u> 구</u> # # # # # # # # # # # # # # # # # #	な出	ーレ カロ	
+ 7	/1 171		, —
			ᄾᄆ

平成5年8月	台風第7号
平成9年9月	台風第19号
平成16年8月·10月	台風第16号・台風第23号
平成17年9月	台風第14号
平成19年7月	台風第4号
平成24年10月	台風第21号
平成28年9月	台風第16号









対象水系

1)五十鈴川水系 6)庄手川水系

2)塩見川水系

3)耳川水系

8)赤岩川水系

4) 丸バエ川水系 9) 石並川水系

5)鳴子川水系 10)水無川水系



流域の関係者

O () 2 + ← O (+ M W &)

- ▶ 日向市(建設課、都市政策課、下水道課、消防本部警防課、 建築住宅課、防災推進課、林業水産課、農業畜産課)
- ▶門川町(建設課、総務課、農林水産課)
- ▶ 美郷町(建設課、総務課、農林振興課)
- (建設課、総務課、産業課)
- 椎葉村(建設課、総務課、農林振興課)
- 九州森林管理局 宮崎北部森林管理署
- ト森林研究・整備機構 森林整備センター 宮崎水源林整備事務所
- 九州電力(日向土木保修所、耳川水力整備事務所)
- ▶ 宮崎県(日向土木事務所、東臼杵農林振興局、河川課、都市計画課、 砂防課、危機管理課、建築住宅課、自然環境課、森林経営課、 農村計画課、農村整備課)

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ■洪水氾濫対策
- ■内水氾濫対策
- ■土砂災害対策
- ■高潮、地震・津波対策
- ■流水の貯留機能の拡大
- ■流域の雨水貯留機能の向上
- 2. 被害対象を減少させるための対策
- ■水災害八ザードエリアにおける土地利用
- 3. 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- ■土地の水災害リスク情報の充実
- ■避難体制等の強化 ★減災協議会の取組事項
- ■経済被害の軽減 を組み込む

日向土木事務所管内

流域治水とグリーンインフラの連携

- ○<u>自然環境が有する多様な機能を活用</u>し、持続可能で魅力ある国土・都市・地域づくりを進める<u>グリーンインフラを取</u>り入れた流域治水に取り組んでいく。
- ○流域の風土・歴史・文化を踏まえ、河川の有する多様な機能を十分に発揮し、**災害発生の防止、河川の利用、流水の正常な機能の維持**及び**河川環境の整備・保全**により、グリーンインフラの取組を推進する。

流域治水の取組



グリーンインフラの取組



- 治水対策における多自然川づくり
- ・生物の多様な生息、生育、繁殖環境の保全・創出 (瀬、淵、河畔、ワンド等の保全)
- ・河川景観の保全・創出
- 2 自然環境の保全・復元などの自然再生
- ・湿地等の貴重な自然環境の保全
- ・生物の多様な生息、生育、繁殖環境の保全・創出
- ❸ 魅力ある水辺空間・賑わい空間創出
- ・川と自然とふれあえる親しみやすい河川空間の維持
- **④** 自然環境が有する多様な機能活用の取組
- ・水辺空間のレジャー等の利用
- ・小中学生や任意団体等による環境学習





五十鈴川水系流域治水プロジェクト【位置図】 ~災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進~

○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、五十鈴川水系において も、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、あらゆる関係者の協働により 流域における浸水被害の軽減を図る。



【この地図を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。 測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R3JHf150】

五十鈴川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

~災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進~

● 五十鈴川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国・県・市等の流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
<u>【短期】</u>五十鈴川本川の優先度の高い箇所から河道掘削の実施や土砂災害対策として砂防堰堤の整備、水害リスク情報の空白地帯の解消に向けた検討・調査を実施する。

□ 河川対策 (約 2 4 億円)

<u>【中期】</u>河川改修の計画的推進や雨水貯留機能向上としてのほ場整備、ハザードマップ等を活用した避難啓発、 支援等を実施し、避難体制の強化を図る。

【中長期】計画的な堆積土砂撤去・支障木伐採や流域の雨水貯留機能の向上として森林整備、治山事業を実施し、流域全体の治水安全度向上を図る。

区分	対策内容	事業主体	工程		
201	り来りせ	学 未工作	短期	中期	中長期
	洪水氾濫対策	宮崎県	河道掘削 · 樹木伐	梁・護岸工・築堤 等	
		門川町、美郷町		河道に支障となる草木や堆積土砂の除去 等	
	内水氾濫対策	門川町		河川増水による逆流防止対策 等	
	土砂災害対策	宮崎県		砂防堰堤の整備 等	
	高潮、地震・津波対策	宮崎県		堤防の地震対策 等	
		門川町		森林整備(造林・下刈等)	
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		美郷町		ほ場整備・用排水路整備	
心温をしさるだり例へ・減りすための対象		活動組織		直接支払制度による農地保全活動	
		美郷町		再造林、保育(除間伐等)	
	流域の雨水貯留機能の向上	宮崎県	に場整	E備 等	
		活動組織		多面的機能支払制度等の活用	
		宮崎県		森林整備(再造林、下刈り、間伐等)	
				治山事業(治山ダム、山腹工等)	
		森林整備センター		水源林造成事業	
被害対象を減少させるための対策	※今後、関係機関と連携し、対策検討				
		宮崎県	水位計	・河川監視カメラ等の増設、安定した水位情報等の扱	供等
	土地の水災害リスク情報の充実	宮崎県、美郷町		河川パトロールによる水災害リスク情報の把握	
		宮崎県		浸水想定区域図の作成・データ提供 等	
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		宮崎県		防災重点農業用ため池マップの周知	
版合の経慮、手助後旧・後興のための対象	避難体制等の強化	門川町、美郷町		ハザードマップを活用した啓発、防災訓練の支援 等	
		宮崎県		防災の日、防災週間における防災啓発	
				防災士の養成及び出前講座の実施	
	経済被害の軽減	門川町、美郷町		水防用資機材の備蓄・管理	
	治水対策における多自然かわづくり	宮崎県		生物の多様な生息・生育・繁殖環境の保全・創出	
				河川景観の保全・創出	
グリーンインフラの取組	自然環境の保全・復元などの自然再生	宮崎県、門川町、美郷町、		湿地等の貴重な自然環境の保全	
		森林整備センター		生物の多様な生息・生育・繁殖環境の保全・創出	
	魅力ある水辺空間・賑わい空間創出	宮崎県	J	と自然とふれあえる親しみやすい河川空間の維持 	.
	自然環境が有する多様な機能活用の取組	宮崎県、門川町、美郷町		水辺空間のレジャー等の利用	
				小中学生や任意団体等による環境学習	

■砂防対策

(約

2億円)

塩見川水系流域治水プロジェクト 【位置図】 ~災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進~

○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、塩見川水系においても、 事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、あらゆる関係者の協働により流域 における浸水被害の軽減を図る。



【この地図を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。 測量法に基づく国土地理院長承認(複製) R3JHf150】

塩見川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

~災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進~

● 塩見川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国・県・市等の流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

<u>【短期】</u>浸水の恐れがある箇所での河道掘削や土砂災害対策として砂防堰堤の整備、令和3年6月に公表した日向市立地適正化計画による関係機関や

計画の連携強化、水害リスク情報の空白地帯の解消に向けた検討・調査を実施する。

【中 期】水位情報の充実やハザードマップ等を活用した避難啓発、支援等を実施し、避難体制の強化を図る。

【中長期】計画的な堆積土砂撤去・支障木伐採や仮設排水ポンプの設置、流域の雨水貯留機能の向上として森林整備、

-治山事業の実施、立地適正化計画に基づく低災害リスク区域への立地・誘導等により、流域全体の治水安全度向上を図る。

	1,000			工程	
区分	対策内容	事業主体	短期	中期	中長期
土砂災	洪水氾濫対策	宮崎県	河道掘削、樹木伐採等		
	AAAAA MARAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAA	日尚市		河道に支障となる草木や堆積土砂等の除去 等	
	土砂災害対策	宮崎県		砂防堰堤の整備 等	
	高潮、地震・津波対策	宮崎県		堤防の地震対策 等	
		宮崎県	農業用ため	かたの整備 等	
		地元活動組織		多面的機能支払制度等の活用	
	流域の雨水貯留機能の向上	c'alder		森林整備(再造林、下刈り、間伐等)	
7 %	加州のシバヤ不引田が開催しています。	宮崎県		治山事業(治山ダム、山腹工等)	
		日向市		森林整備(造林・間伐・一貫施業)	
		森林整備センター	(4)	水源林造成事業	
水災害八ザードエリアにおける土地利用・ 住まい方の工夫 まちづくりでの活用を視野にした土地の 水災害リスク情報の充実		日尚市	1	災害リスク情報提供による低災害リスク区域への立地誘導	
		日向市		防災に関する関係機関や計画の連携強化	
	土地の水災害リスク情報の充実	宮崎県	<i>1</i>	K位計・河川監視カメラ等の増設、安定した情報の提供 等	•
		日向市	監視カメラ	(冠水)の設置	
		宮崎県、日向市		河川バトロールによる水災害リスク情報の把握	
		宮崎県		浸水想定区域図の作成・データ提供 等	
		宮崎県		防災重点農業用ため池マップの周知	
坡吉の軽減、早期復旧・復興のための対策	あらゆる機会を活用した水災害リスク情報の 提供	日尚市	立地逐		第
		日向市		ハザードマップを活用した啓発、防災訓練の支援等	
	避難体制等の強化	宮崎県		防災の日、防災週間における防災啓発	
				防災士の養成及び出前講座の実施	
	経済被害の軽減	日向市	LE CONTRACTOR DE	水助用資機材の偏蓋・管理	
	ALL I I IX CONTRACTOR			仮設排水ポンプの設置	
クリーンインフラの取組 親力	治水対策における多自然かわづくり	宮崎県		生物の多様な生息・生育・繁殖環境の保全・輸出 河川景観の保全・輸出	
	自然環境の保全・復元などの自然再生	宮崎県、日向市、森林整備センター		湿地等の貴重な自然環境の保全 生物の多様な生息・生育・繁殖環境の保全・創出	
	魅力ある水辺空間・賑わい空間創出	宮崎県		川と自然とふれあえる観しみやすい河川空間の維持	
	白然環境が有する多様な機能活用の取組	宮崎県、日向市		水辺空間のレジャー等の利用 小中学生や任意団体等による環境学習	

■河川対策

■砂防対策

3億円)

1億円)

耳川水系流域治水プロジェクト 【位置図】 ~災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進~

○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、耳川水系においても、 事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、あらゆる関係者の協働により流域 における浸水被害の軽減を図る。



【この地図を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。 測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R3JHf149】

耳川水系流域治水プロジェクト 【ロードマップ】(1/2) ~災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進~

- 耳川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国・県・市等の流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。 【短 期】浸水の恐れがある箇所での河道掘削や水防災事業による宅地嵩上げ、土砂災害対策として砂防堰堤の整備や利水ダムにおける事前放流、 水害リスク情報の空白地帯の解消に向けた検討・調査を実施する。
 - 【中期】河川改修に基づく橋梁架替や雨水貯留機能向上としてほ場整備や農業用ため池の整備・改修、水位情報の充実やハザードマップ等を活用した避難啓発、支援等を実施し、避難体制の強化を図る。

【中長期】総合土砂管理による治水安全度の向上や計画的な堆積土砂撤去・支障木伐採、流域の雨水貯留機能の向上と して森林整備や治山事業を実施し、流域全体の治水安全度向上を図る。 ■河川対策 (約 2 7 億円)

■砂防対策 (約 2億円)

区分	対策内容	事業主体	工程		
E-/J	対保門		短期	中期	中長期
	洪水氾濫対策	宮崎県	河道掘削、樹木伐採、	築堤、橋梁架替 等	
		日向市、美郷町	河道に	支障となる草木や堆積土砂等の除去	等
		宮崎県、関係機関	総合土	砂管理による問題・課題の解決への耳	収組み
	土砂災害対策	宮崎県、椎葉村		砂防堰堤の整備 等	
	流水の貯留機能の拡大	宮崎県、九州電力	利水	ダムにおける事前放流の実施、体制	
		宮崎県、日向市	農業用ため池	の改修 等	
		ため池管理者	管理	者による農業ため池の事前放流の仮	≟ 進
		美郷町		ほ場整備・用排水路整備	
		活動組織		直接支払制度による農地保全活動	
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための		日向市	農業用ため	か池の整備、森林整備(造林・間伐・一	-貫施業)
対策		美郷町		再造林、保育(除間伐等)	
		諸塚村		森林整備(下刈り、間伐等)	
			治山事業(治山ダム、山腹工等)		
	流域の雨水貯留機能の向上	椎葉村	農地保全活動	力、造林事業、間伐促進事業、治山堰	業、治山堰堤事業等
		宮崎県	ほ場!		
		地元活動組織		多面的機能支払制度等の活用	
		宮崎県		森林整備(再造林、下刈り、間伐等)	
				治山事業(治山ダム、山腹工等)	
		宮崎北部森林管理署		森林の保全・整備	
		森林整備センター		水源林造成事業	10

耳川水系流域治水プロジェクト 【ロードマップ】(2/2) ~災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進~

水災害ハザードエリアにおける土地 被害対象を減少させるための対策 利用・住まい方の工夫	宮崎県	宅地嵩上げ	
	利用・住まい方の工夫	日向市	災害危険区域の指定
	土地の水災害リスク情報の充実	宮崎県	水位計・河川監視カメラ等の増設、安定した水位情報等の提供等
		日向市	標識(実績浸水深)設置 等
		宮崎県、日向市、美郷町	河川パトロールによる水災害リスク情報の把握
		宮崎県	浸水想定区域図の作成・データ提供等
		宮崎県	防災重点農業用ため池マップの周知
		日向市、美郷町、諸塚村、椎葉村	ハザードマップを活用した啓発、防災訓練の支援等
	避難体制等の強化	宮崎県	防災の日、防災週間における防災啓発
			防災士の養成及び出前講座の実施
	経済被害の軽減	日向市、美郷町	水防用資機材の備蓄・管理
多自然 自然項目然再 魅力を 自然項目	治水対策における	宮崎県	生物の多様な生息・生育・繁殖環境の保全・創出
	多自然かわづくり		河川景観の保全・創出
	自然環境の保全・復元などの 自然再生	宮崎県、日向市、美郷町、諸塚村、 椎葉村、宮崎北部森林管理署、森林 整備センター	湿地等の貴重な自然環境の保全
			生物の多様な生息・生育・繁殖環境の保全・創出
	魅力ある水辺空間・賑わい空間創出	宮崎県	川と自然とふれあえる親しみやすい河川空間の維持
	自然環境が有する多様な	宮崎県、日向市、美郷町、諸塚村、	水辺空間のレジャー等の利用
	機能活用の取組	椎葉村	小中学生や任意団体等による環境学習

[※] 具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

日向・門川地区その他水系流域治水プロジェクト【位置図】 ~災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進~

○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、庄手川水系など7水系 においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、あらゆる関係者の協 働により流域における浸水被害の軽減を図る。



山の口谷川

【森林研究・整備機構 森林整備センター】

水源林造成事業

簡易型河川監視カメラ

危機管理型水位計

※ 具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。12 【この地図を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。 測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R3JHf524】

※別紙「流域治水とグリーンインフラの連携」を参照

日向・門川地区その他水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

~災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進~

- 庄手川など7河川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国・県・市等の流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。 【短 期】浸水の恐れがある箇所での河道掘削や土砂災害対策として砂防堰堤の整備、令和3年6月に公表した日向市立地適正化計画による関係機関や計 画の連携強化、水害リスク情報の空白地帯の解消に向けた検討・調査を実施する。
 - 【中 期】雨水貯留機能向上として農業用ため池の整備・改修、水位情報の充実やハザードマップ等を活用した 避難啓発、支援等を実施し、避難体制の強化を図る。
 - <u>【中長期】</u>計画的な堆積土砂撤去・支障木伐採、流域の雨水貯留機能の向上として森林整備や治山事業を実施し、 流域全体の治水安全度向上を図る。

■河川対策 (約 2億円)

■砂防対策 (約 2億円)

